

第43回 東日本小児科学会

「こどもを診る医師が今知っておきたいこと」

平成30年11月23日(金) 勤労感謝の日

会 場：千葉市文化センター

会 長：下条 直樹

千葉大学大学院医学研究院小児病態学

主 催：日本小児科学会千葉地方会

後 援：千葉市、千葉市教育委員会

千葉県小児保健協会、千葉県小児科医会

日本小児科学会／日本専門医機構 専門医（新制度）
参加証 1単位（iv-B貼付用）

ご挨拶

第43回東日本小児科学会を平成30年11月23日（金・祝）に開催させていただくことになりました。大変光栄なことで、医局員一同精一杯務めさせていただきます。前回の千葉県での開催は、平成13年の第26回東日本小児科学会で、先代の河野陽一教授が会長をされました。実に17年ぶりの開催となります。会場は前回と若干変わりますが、千葉市文化センターといたしました。JR千葉駅からモノレールで2駅、バスで1駅、徒歩でも10分程度です。東京駅からは会場まで1時間以内でおいでいただけます。ぜひとも多くの先生方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

今学会のテーマについては、最近の会長の先生方のテーマがみな素晴らしく、プログラムの内容も極めて幅広い分野・領域にまたがっていることから、新規性が高く、多くの先生方に興味を持っていただけるプログラムを作れるのか、いくぶん悩みました。最終的には、「こどもを診る医師が今知っておきたいこと」として、先生方が知りたいこと、さらに会長として知っておいていただきたいこと、をプログラムに盛り込めればと考えました。今回のプログラムについては、千葉県内のプライマリーケアの先生方、また基幹病院で専門を生かした診療にたずさわっている先生方に多くの助言をいただきましたことを感謝申し上げます。

時間の関係もあり、最近の本学会の演題数と比較して少なくなっていますが、専門医共通講習2つを含む合計7題の演題を選ばせていただきました。内容は、食物アレルギーの予防、小児疾患と腸内細菌の関連、抗菌薬の適正使用、ワクチンに必須のアジュバント、メディアとこどもの健康との関連、虐待、の6つに加えて、我々小児科医にとっても重要なテーマであるキャリアパスの形成についても取り上げました。本プログラムが多くの先生方に興味を持っていただいて明日からの診療に役立てていただけるのみならず、さらに小児科医が目指す方向性を考える上で魅力あるプログラムであるならば大変嬉しく思います。

第43回 東日本小児科学会

会 長 千葉大学大学院医学研究院小児病態学

下条 直樹

第43回 東日本小児科学会

日 時	平成30年11月23日(金)勤労感謝の日 9時10分～17時35分
会 場	千葉市文化センター (千葉県千葉市中央区中央2-5-1)
受 付	8時45分開始
参 加 費	7,000円(講演集代を含む) 但し、看護師・コメディカル2,000円(講演集代は別途) 学生・初期研修医は無料(講演集代は別途) 講演集1,000円
主催事務局	千葉市中央区亥鼻1-8-1 TEL：043-226-2144 / FAX：043-226-2145 千葉大学大学院医学研究院小児病態学 担当：藤井 克則
運営事務局	東京都文京区本郷3-35-3 本郷UCビル4F (株)コンベンションアカデミア TEL：03-5805-5261 / FAX：03-3815-2028 E-mail：eastped43@coac.co.jp 担当：矢野 明彦

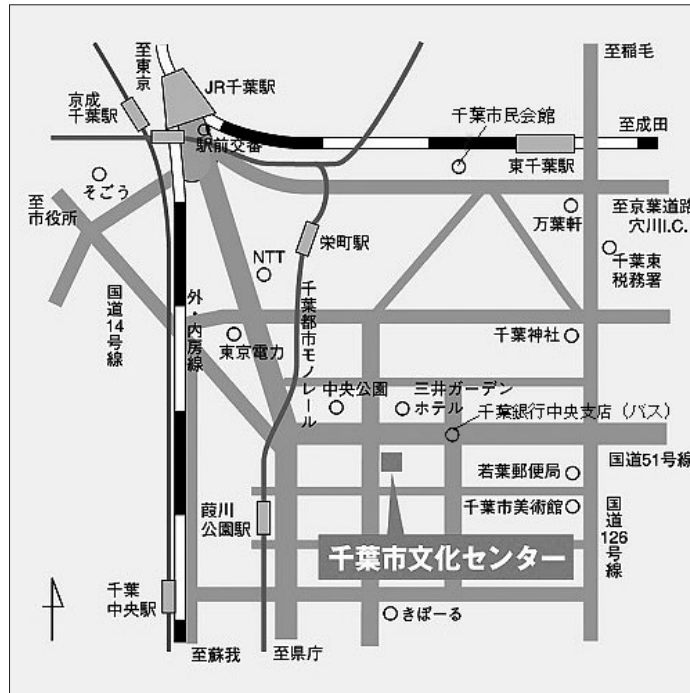
お知らせ

- 第43回東日本小児科学会講演集は当日参加者の方にお渡し致します。
- 宿泊について、学会としてはとくにお世話致しておりません。
- 本学会に参加することで日本小児科学会／日本専門医機構専門医(新制度) 参加証 1単位(iv-B貼付用)が認められます。
- 講演3：日本専門医機構専門医共通講習(感染対策講習会)
聴講単位が認定されています。
- 講演6：日本専門医機構専門医共通講習(医療倫理講習会)
聴講単位が認定されています。

千葉市文化センター

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央2-5-1

TEL：043-224-8211



〔電車をご利用の場合〕 JR総武線「千葉駅」、京成千葉線「千葉中央駅」より徒歩10分

〔千葉都市モノレールをご利用の場合〕 「葭川公園駅」より徒歩3分

〔バスをご利用の場合〕 「千葉銀行中央支店」より徒歩1分

〈託児室開設のお知らせ〉

学会参加者のために託児室を開設いたします。

お子さま連れで参加される方は下記をご確認のうえお申込みください。

開設日時：平成30年11月23日（金） 9時～18時

対象年齢：0歳（3か月）～6歳（未就学児）

料 金：無料

申込方法：11月15日（木）までに運営事務局までメールでお申し込みください。

申 込 先：第43回東日本小児科学会運営事務局

株式会社コンベンションアカデミア

E-mail：eastped43@coac.co.jp

※件名には、「第43回東日本小児科学会 託児室予約」とお書きください。

【メール記載内容】

1. 保護者氏名・よみがな・所属・連絡先・携帯電話番号
2. お子さまの人数・年齢・名前・よみがな
3. 託児希望時間
4. 保育上やアレルギー等健康上の注意点

第43回 東日本小児科学会プログラム・目次

—敬称略—

主題「こどもを診る医師が今知っておきたいこと」

- 9：10－9：15 開催の挨拶 下条 直樹（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）
- 9：15－10：05
座長：荒川 浩一（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野）
1. 食物アレルギー発症予防
福家 辰樹（国立成育医療研究センターアレルギーセンター総合アレルギー科）…… 8
- 10：10－11：00
座長：佐藤 清二（さいたま市立病院小児科）
2. 腸内細菌叢の樹立と疾患
永田 智（東京女子医科大学小児科）……10
- 11：05－12：05
座長：緒方 勤（浜松医科大学小児科）
3. 抗微生物薬適正使用の手引きと小児の感染症診療【専門医共通講習】
宮入 烈（国立成育医療研究センター感染症科）……12
- 12：20－13：30
ランチョンセミナー1
座長：瀧 正志（聖マリアンナ医科大学小児科学教室）
侵襲性細菌感染症に対する自然免疫と獲得免疫
高田 英俊（筑波大学医学医療系小児科）……14
共催：CSLベーリング株式会社
- ランチョンセミナー2**
座長：田島 敏広（自治医科大学とちぎ子ども医療センター）
小児期に活用できる遺伝診療—低ホスファターゼ症を通して—
渡邊 淳（金沢大学附属病院遺伝診療部）……16
共催：アレクシオンファーマ合同会社
- 13：40－14：30
座長：松原 知代（獨協医科大学埼玉医療センター小児科）
4. ダイバーシティ推進と働き方改革～一人ひとりが輝くキャリアアップを目指して～
副島三記子（株式会社資生堂）……18

14：35－15：25

座長：森尾 友宏（東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野）

5. ワクチンアジュバント開発研究の新展開

石井 健（医薬基盤健康栄養研究所ワクチンアジュバント研究センター

大阪大学・免疫学フロンティア研究センター・ワクチン学）……20

15：30－16：30

座長：楊 國昌（杏林大学医学部小児科学教室）

6. 臨床法医学が目指すもの【専門医共通講習】

岩瀬博太郎（千葉大学大学院医学研究院法医学教育研究センター

東京大学大学院医学系研究科法医学教室）……22

16：35－17：25

座長：山形 崇倫（自治医科大学小児科学講座）

7. 子どもの眠りを妨げるもの—メディアに塾にスポーツ少年団、でもなんとっても大人の意識—

神山 潤（公益社団法人地域医療振興協会東京ベイ・浦安市川医療センター）……24

17：25－17：30

次期会長挨拶

森尾 友宏（東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野）

17：30－17：35 閉会の挨拶

下条 直樹（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）